

◆ 秋を彩る風物詩

# 高虎サミット in 伊賀上野・上野城薪能

【問い合わせ】 観光戦略課 ☎ 22-9670 FAX 22-9695 ✉ kankou@city.iga.lg.jp

## 第11回高虎サミット in 伊賀上野

【とき】 10月5日(土) 午後1時～

【ところ】 伊賀上野城本丸広場ほか

※雨天の場合、崇広中学校

全国の藤堂高虎公ゆかりの地といわれる市町が交流を深め、それぞれが行っている活動について情報交換を行うことで、刺激しあい、今後も協力していくためのサミットです。8年ぶりに伊賀市で開催する今回は、伊賀上野白鳳太鼓による太鼓の演奏や、三重大学藤田達生教授の基調講演、シンポジウムを予定しています。※シンポジウムには事前の申し込みが必要です。(申込多数の場合、抽選となります。)

【応募期間】 9月2日(月)～9月13日(金)まで

【申込方法】 住所・氏名・電話番号・参加人数をファックスまたはEメールで観光戦略課までお申し込みください。



とうかんなりかぶと 唐冠形兜…藤堂高虎が豊臣秀吉から拝領し、藤堂良重が戦の際に着用したとされる兜

## 第36回上野城薪能

【とき】 10月5日(土) 午後6時30分～

【ところ】 伊賀上野城本丸広場 特設舞台

※雨天の場合、崇広中学校

【演目】

大蔵流 狂言 「<sup>し</sup>清<sup>みず</sup>水」 茂山 宗彦さん  
観世流 能 「<sup>つちぐも</sup>土蜘蛛」 古橋 正邦さん

※演目の解説チラシは、本庁舎総合受付・観光戦略課・各支所振興課・伊賀上野城で配布しています。

### 募金のお願い

今年で36回目を迎え、毎年多くの観光客や地元の皆さんにお越しいただいています。例年観覧料無料で開催しているため、運営が年々厳しくなっています。観阿弥生誕の地である伊賀市として、市民の皆さんや来場者とともに上野城薪能を継続して盛り上げていくため、薪能当日来場者の皆さんに募金をお願いすることになりました。

昨年は72,064円の募金があり、今年も開催できる運びとなりました。今年度も引き続き募金へのご協力をお願いします。



【問い合わせ】 観光戦略課

※土・日曜日、祝日は伊賀上野城 (☎ 21-3148) へお問い合わせください。

◆ 河川の水位などの情報が確認できます

# 防災のために積極的に情報を集めましょう

【問い合わせ】 総合危機管理課 ☎ 22-9640 FAX 24-0444 ✉ kikikanri@city.iga.lg.jp

## 防災に関するお知らせ

洪水情報が緊急速報メールで自動配信されます。

木津川が氾濫する可能性が高まった時に、その周辺にいる人に氾濫の危険をお知らせする緊急速報メールが携帯電話へ配信されます。緊急速報メールが届いたら、市からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。パソコンや携帯電話などから防災気象情報やリアルタイム河川情報などを調べることができます。

6月3日から、水害・土砂災害情報統合ポータルサイトが開設されました。風水害などの備えとしてご活用ください。

水害・土砂災害情報統合ポータルサイト  
(<https://www.river.go.jp/portal/>)

川の防災・水位情報、ハザードマップが確認できます。

雨量、川の水位、河川カメラ画像や、ハザードマップの確認ができます。皆さん一人ひとりが危険情報を確認し、的確な避難行動に役立ててください。

### 川の防災情報

雨量や洪水予報はこちらをご覧ください。



### 川の水位情報

川の水位の確認はこちらをご覧ください。

ハザードマップポータルサイト  
自宅周辺などのハザードマップの確認はこちらをご覧ください。



## 防災ねっと

### 「防災の日」と「防災週間」

1923（大正12）年

9月1日は、関東大震災  
が起きた日です。

9月1日は「防災の  
日」、8月30日～9月5  
日は「防災週間」と定め

られ、災害に対する認識  
を新たにする機会となっ  
ています。

そこで、近い将来に発生が予想さ  
れている南海トラフ巨大地震とその  
被害について考えてみましょう。

### 南海トラフとは？

フィリピン海プレートの活動で、  
静岡県伊豆半島付近から愛知・三重・  
和歌山・徳島・高知・宮崎県沖の浅  
い海域にある連続した大きな溝のこ  
とで、大きな被害を発生させる地震  
の震源域と考えられています。



地震発生の周期や発生確率は？

南海トラフ地震は、概ね100～  
150年間隔で繰り返し発生してお  
り、政府の調査委員会は、マグニチ  
ュード8～9の巨大地震が今後30年  
以内に発生する確率は「70～80%」  
と予測しています。

### 伊賀市への被害は？

市内のほぼ全域で震度6弱の地震  
が発生し、約1,900棟の建物が  
全壊、約70人の死者・約200人の  
重傷者・約1,300人の軽傷者が  
発生すると推計されています。  
※これらの被害数は最悪の条件の場  
合の推計です。

### 日頃からの備えて被害を最小限に

- ・地域の防災訓練に積極的に参加し  
ましょう。
- ・家具等の転倒防止、家の耐震対策  
など安全を確保しましょう。
- ・家族同士の安否確認方法など、家  
族で決めておきましょう。
- ・危険箇所や避難場所の確認など防  
災知識を身に付けましょう。
- ・非常用品の備えを万全にしまし  
ょう。